



令和2年度 ご挨拶

豊松に春を告げる水仙の花が咲き、いつもの年のように春が訪れました。当たり前の日常が、こんなに大切でありがたいものか感じます。

豊松小学校では3名の新生を迎え、全校児童15名でスタートしました。

今年度、豊松小学校の学校教育目標は「夢と目標をもち、主体的に取り組む児童の育成 ～ひとりになれる ひとつになれる～」として、教育活動を展開していきます。そこで、3つのプロジェクトに取り組み、自信をもって自分で判断し行動できる子どもを育て、15人全員がいつでも、どこでも、誰にでも気持ちのよいあいさつができる学校づくりに取り組みます。

1つ目の「とよまつプラン」プロジェクトでは、少人数・小規模校の特色を生かし、教職員がチームとなって授業を行い、主体的に学ぶ子どもを育てます。

2つ目の「とよまつ学」プロジェクトでは、地域で学び、地域から学ぶ、地域を巻き込んだ教育活動を展開し、ふるさと「豊松」を愛し行動する子どもを育てます。

3つ目の「豊ワーク」プロジェクトでは、働き方改革にさらに取り組み、「前より元気になった。」「子どもたちとよく遊んでいる。」「教育の質が上がった。」と児童・保護者・地域の方が感じ、教職員自身も実感するようにします。

全教職員が責任をもち、協働的に取り組み、子どもたちを育てていきます。ご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



神石高原町立豊松小学校
校長 光元 和恵